

HIDDEN OASIS IN KARUIZAWA

Builder：アクロスホーム

心をほどいて、元気を吹き込む 軽井沢のプライベートオアシス

「BinO(ビーノ)」シリーズは、自分らしいこだわりをプラスできる規格住宅。軽井沢の別荘地に佇むS邸のロフトハウス「LOAFER」は、“目線の抜ける大空間”と“水風呂付きのプライベートサウナ”というリクエストに寄り添い、癒しの空間を形にしました。今は、家族や友人たちを招いては、自慢のサウナと手料理でもてなしています。



A

B | C

D

A_コミュニケーションをとりながら料理がつくれる、奥様お気に入りのカウンターキッチン。バーカウンターを取り付けてあるので、小料理屋風にゲストをもてなすことも。 B_DIYや庭造りをしている時間をご主人の至福のひと時。 C_キットを組み立ててつくったログハウス調の物置。 D_ガルバリウムの黒い外壁が別荘地の深い緑になじむ。



“サウナありき”で始まった癒しの空間でゲストをおもてなし

森の緑に溶け込む、黒い外壁のロフトハウス。片流れの屋根が空へと伸びるスタイリッシュな佇まいが、非日常の場所を訪れた高揚感をかき立てます。ここは、軽井沢の別荘地。中学生のときに抱いた夢を、Sさんは30年越しにようやく果たすことができました。

「もともと、ここには両親が購入した中古の別荘が建っていたんです。でも、古い建物だったので使い勝手が悪くて。特に冬は寒くて、とても来ることなんてできませんでした。だから、『いつか大

人になったら、僕がここを建て替えてあげる』と両親に約束していたんです」

大好きな虫捕りをしたり、友人を連れて遊びに來たり、クリスチャンの母親と近くの教会を訪ねては祈りを捧げた思い出の場所。長年の夢を叶えた今は、東京から車を走らせて、月に2度のペースでここを訪れています。

新しい別荘をBinOにしたのは、「シンプルなデザインで、建てたい家を明確にイメージできたから」。当初は平屋仕様のCOVACO(コバコ)を検討していまし

たが、必要なスペースを考慮した結果、2階建てのロフトハウス・LOAFER(ローファー)に行き着きました。いくつもの業者とやりとりする中で、Sさんが最終的に選んだのがアクロスホーム。レスポンスの速さと丁寧な対応に信頼を覚えたといいます。一般の規格住宅は間取りや仕様の変更がしにくいものですが、アクロスホームは耐震性や安全性に支障がなければカスタマイズも可能。おかげで、譲れなかったプライベートサウナの夢を叶えることができました。





E

F

G | H

I | J

E_黒のアイアン素材とパインの無垢材でまとめたシックなインテリア。カウンターキッチンに施されたモザイクタイルが空間にアクセントを添える。 F_ホームチャーチを兼ねたリビング。ここでゲストと一緒に聖書を読んだり、賛美歌を歌うことも。 G_窓越しに緑を望む癒しの空間。家具のほとんどはCRASH GATEでそろえた。 H_吹き抜けとひと続きになったロフトのフリースペース。 I_絶対に譲れなかったホームサウナ。熱源自体は電気ながらサウナストーンが置いてあり、ロウリュも楽しめる。 J_目の前に広がるのは森の緑だけという、サウナにうってつけの環境。



ここに来たら、元気になれる——そんな場所をつくりたくて

奥様と二人でゆっくり過ごすこともあるけれど、家族や友人を招いて夜な夜な語り合うことがほとんど。「元気を取り戻して日常に帰っていけるような、オアシスのような場所にできたら」とSさんは話します。庭先でバーベキューを楽しんだ後は、自慢のサウナと水風呂、森の中で外気浴。夜は、信州牛と高原野菜、奥様お手製の納豆と手づくり豆腐、それから具だくさんの味噌汁でおもてなし。

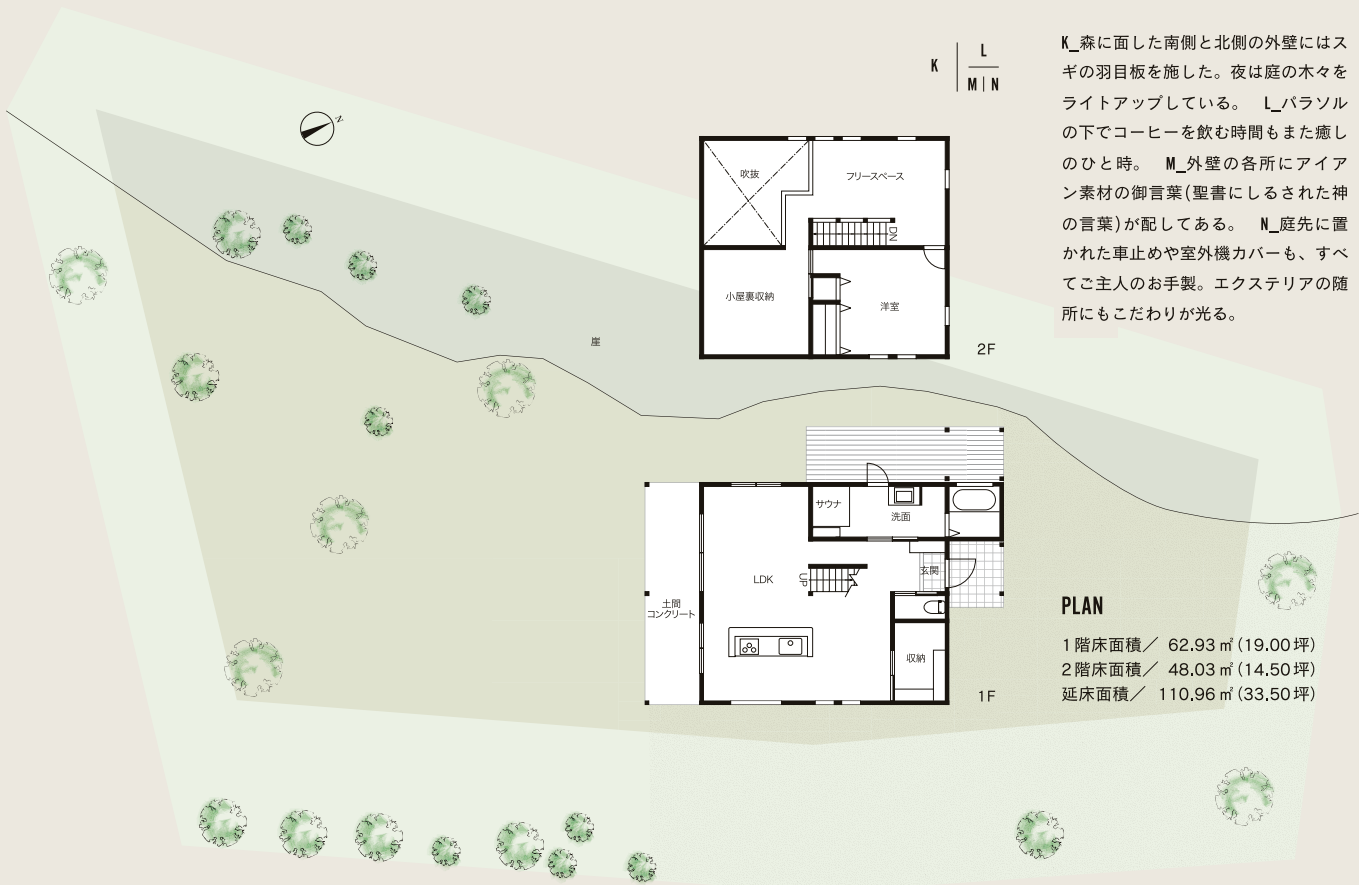
「『東京にいるときは、もずくしか食べません』と言っていたガリガリの男の子が、うちに来てご飯を3杯も食べていっ

たんですよ。嬉しいじゃないですか」ゲストの宿泊まりは、和室をイメージした屋根裏部屋で。朝は、森の中を1時間歩いてリフレッシュ——。引き渡しから半年と経っていないのに、すでに20人近いゲストがここを訪れています。ご両親が別荘を購入した1990年代からつけているゲストノートも、このペースではあっという間にいっぱいになりそうです。

「東京にいるときもサウナには毎日行っているし、毎朝ジムにも通っているですよ。生活のリズムは別荘にいるときと変わらないのに、キツネもいるよう

な自然豊かな環境だからかな。ここに来ると頭が整理されて、不思議といろいろなイメージが湧いてくるんですね」料理上手な奥様も「今まではキッチンで一人黙々と作業をしていたけれど、ここではみんなの顔を見たり、話をしながら料理をつくれるから楽しい」と、嬉しそうです。さらに、ご主人が密かに楽しみにしているのは、“冬の”軽井沢。

「断熱もしっかりしているし、ペレットストーブもあるので、寒さ対策は万全。軽井沢には30年通っているけれど、初めての冬が待ち遠しくて仕方ありません」



K_森に面した南側と北側の外壁にはスギの羽目板を施した。夜は庭の木々をライトアップしている。 L_パラソルの下でコーヒーを飲む時間もまた癒しのひと時。 M_外壁の各所にアイアン素材の御言葉(聖書にのされた神の言葉)が配してある。 N_庭先に置かれた車止めや室外機カバーも、すべてご主人のお手製。エクステリアの随所にもこだわりが光る。

Industrialized HOUSE 規格住宅



COVACO

最もコンパクトでベーシックな平屋。
オープンデッキは自然を身近に感じられます。

24坪 **¥18,660,000** (税別) ZEH水準 耐震等級 最高等級3 断熱等性能等級5
(税込価格 ¥20,526,000) トリプル樹脂サッシ 制震ダンパー 長期優良住宅

Industrialized HOUSE 規格住宅



WAVE

コンパクト&リッチに暮らせるスキップフロアの家。
日常を遊び尽くす工夫がいっぱいです。

29.5坪 **¥19,330,000** (税別) ZEH水準 耐震等級 最高等級3 断熱等性能等級5
(税込価格 ¥21,263,000) トリプル樹脂サッシ 制震ダンパー 長期優良住宅

Industrialized HOUSE 規格住宅



LOAFER

平屋にロフトを「+α」。1.5階のロフトは
暮らしにゆとりを添え、楽しく使えます。

32坪 **¥20,130,000** (税別) ZEH水準 耐震等級 最高等級3 断熱等性能等級5
(税込価格 ¥22,143,000) トリプル樹脂サッシ 制震ダンパー 長期優良住宅

Full Order HOUSE 注文住宅



注文住宅

その人の理想とする暮らしや趣味嗜好、ライフスタイルを丁寧にヒアリングして
建てる自由設計の家。デザイン、断熱・気密、省エネ性はもちろん、全棟で構造
計算を行うことで安全・安心を担保。あなただけの一棟をつくります。

※2025年11月現在の価格です。※別途、外部給排水工事(概算金額110万円)、工事諸経費(概算金額200万円)がかかります。

MODEL HOUSE

KOJIMA BASE



「自遊に、くらす。」をコンセプトに
ワクワクできる暮らしを提案する木の家のBinO。
小島BASEでは人気の高い平屋のCOVACOと
ロフトハウスのLOAFERを見学できます。

